

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価書】

堺市立新浅香山小学校
校長 屋宮 雄一郎

<<中学校区におけるめざす子ども像>> 「個性を伸ばすとともに、自らを律し他を思いやることのできる子」	<<五箇荘学校群の目標>> 「自ら学びに向かい、自ら取り組み、自ら表現できる子どもの育成」
--	--

<<新浅香山小学校 令和8年度の重点目標>>	・よりよくしようと考える喜び、人の役に立つ喜び、表現する喜び、を持つ児童の育成 ・気持ちの良いあいさつができ、規範意識を持ち、思いやりのある言葉を使うことができる児童の育成
------------------------	---

「確かな学び」の現状 ・学校群の取組「9年間を見通した授業づくり」を活用し、小小連携、小中連携を推進すると同時に「学びのコンパス」に向けて研修を重ね、計画・実行しているところである。しかし、「基礎基本の定着」が身に付いていない児童も少なくない現状がある。 ・全教員で基礎学力向上に向けた取組として、まずは、朝学の時間を全学年において確保し、継続することで、意識を変え、習慣化し、子どもたちの確かな成長につなげたい。	「豊かな心・健やかな体」の現状 ・「自ら進んであいさつができる」が80%を超えている。さらに「気持ちの良いあいさつ」ができる児童を増やしていけるように教員と児童が共に笑顔であいさつを交わせるように取り組んでいきたい。 ・「運動やスポーツをするのが好き」と答えた児童が80%を超えている。さらに体力・運動能力を高めていくために、休み時間の外遊びや体力向上の取組を充実していきたい。
--	--

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組, ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～11月)	達成状況 (年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	学力の育成	自分で考えたことを表現する力を育成する。	●★言葉の力の育成を推進し、どの教科においても自分で考え交流する場面を数多く設定して、自分の言葉できちんと伝えることができる。	「ほかの人の考えを聞いたあと自分の考えを書いたり、発表したりしていますか」の肯定的回答が堺市平均を上回る。	堺市学力状況調査	10月			
	授業改善	ICTを活用した授業改善を行い、総合的な学力の向上を図る。	●★一人一台のタブレットを活用し、「個別最適な学び」「協働的な学び」を実現する。	「勉強しているときに、わからないことがあってもやり方を変えて、挑戦していますか」の肯定的回答が堺市平均を上回る。	全国学力学習状況調査 堺市学力状況調査	10月			
		基礎基本の定着を図り、集中力を持続できる児童を育成する。	●朝学の時間にすべての学年において、計算や読解力を高める文章作りに取り組む。	「勉強で大切なところは繰り返し書くなどして覚える」の肯定的回答が堺市平均を上回る。	堺市学力状況調査	10月			
豊かな心・健やかな体	心の教育の充実	豊かな人権感覚の育成と規範意識の醸成を図る。	●「居場所・出番」のある教育活動で自分の良さを知り、自尊感情を育む。	「自分にはよいところがある」「友だちは自分のよいところを認めてくれる」の肯定的回答が堺市平均を上回る。	全国学力学習状況調査 堺市学力状況調査	10月			
			登校時やいろいろな場面において、状況に応じたあいさつを自ら進んでできるように育成していく。	「自ら進んであいさつができる」の肯定的回答が80%以上。	学校教育アンケート	2月			
			いじめ防止基本方針に基づく対応をするとともに関係機関と連携する。また、日々の生活における幸福感を高める。	「学校へ行くのが楽しい」の肯定的回答が堺市平均を上回る。「自分は幸せだと思いますか」の肯定的回答が80%以上。	全国学力学習状況調査 学校教育アンケート	10月 2月			
	健やかな体	地域・各家庭と協力し、基本的な生活習慣を確立し心身の健康の保持増進と体力の向上を図る。	「早寝・早起き」, 「朝ごはん」を毎日続けられるように校報や保健だよりなどで啓発していく。	「早寝・早起き」「朝ごはんを毎日食べている」の肯定的回答が堺市平均を上回る。	全国学力学習状況調査 学校教育アンケート	10月 2月			
体育の授業や体力向上の取組などを通して、運動の喜びを知り、主体的に取り組む児童の育成に努める。			「運動やスポーツすることが好きですか」の肯定的回答が堺市平均を上回る。	全国体力運動能力調査 学校教育アンケート	2月				
地域協働・学校群	信頼される学校	安心で安全な居場所をつくる。学校群の取組を周知し、協力体制を構築していく。	みんなが安心・安全に過ごせるように校内環境を整え、緊急の際の情報等を迅速に発信する。また、日ごろの教育活動をHPで掲載していく。	「ホームページなどで学校の情報をわかりやすく伝えている」の肯定的回答が90%以上。	学校教育アンケート	2月			
			★学校群の取組を通して、小中連携や小小連携を進め、9年間を見通したカリキュラム改善に取り組む。	「校区の小学校と一緒に学習交流することは楽しい」「中学校に行くことが楽しんだ」の肯定的回答が90%以上。	学校教育アンケート	2月			

校長より (年度末)	学校関係者評価者から (年度末)
------------	------------------